

ICT ニュース 2022/3 月号

2022/3/18 発行 ICT/感染管理委員会

あと僅かで今年度も終わりますが、この一年間も新型コロナウイルス感染症に振り回された年でした。3月21日で現在発令されている「まん延防止等重点措置」が解除されますが、一日も早く平常の生活が戻ることを願っています。
今月号は、ICT や感染委員会で実施した1年間のラウンド結果を報告します。
来年度はこの指摘がなくなることを期待します。



●ラウンドで指摘が多かった内容

【尿道留置カテーテル管理】



カテーテルがループしている、バックが床に付着していると尿路感染のリスクとなります。
右の写真のようにバックを膀胱より低い位置で、患者の足元に設置して尿の停滞がないように、してください。

【吸引瓶のランニングチューブ管理】



ランニングチューブ内に痰や水が停滞するとカビが発生します。

【シンク周辺の管理】



シンク周辺は水しぶきが跳ねて、物品が汚染するため、置かないようにしてください。

【感染性廃棄物の管理】

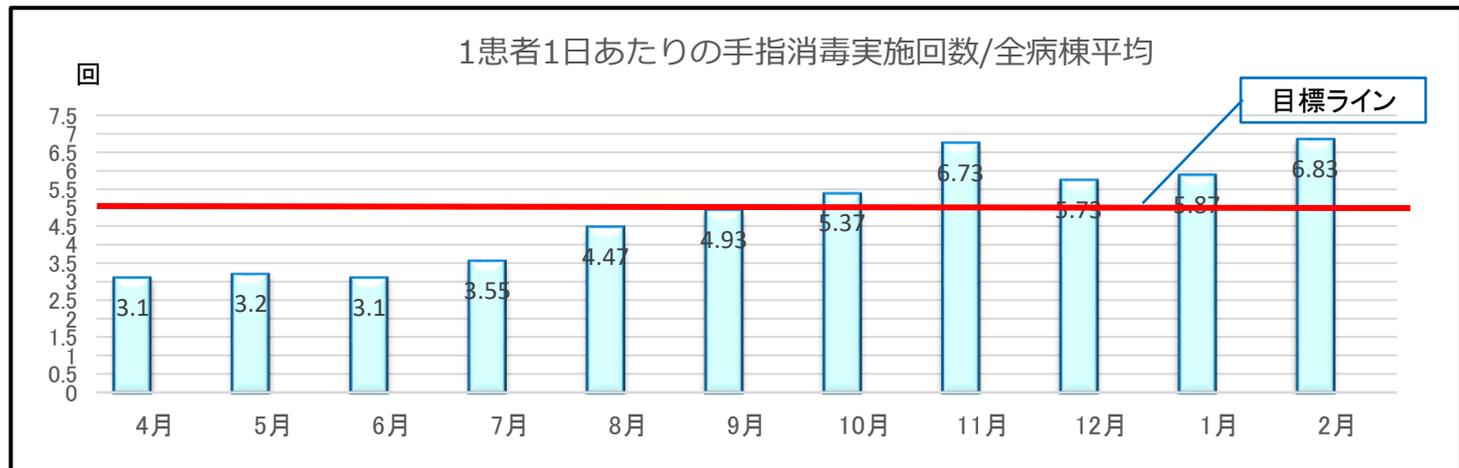
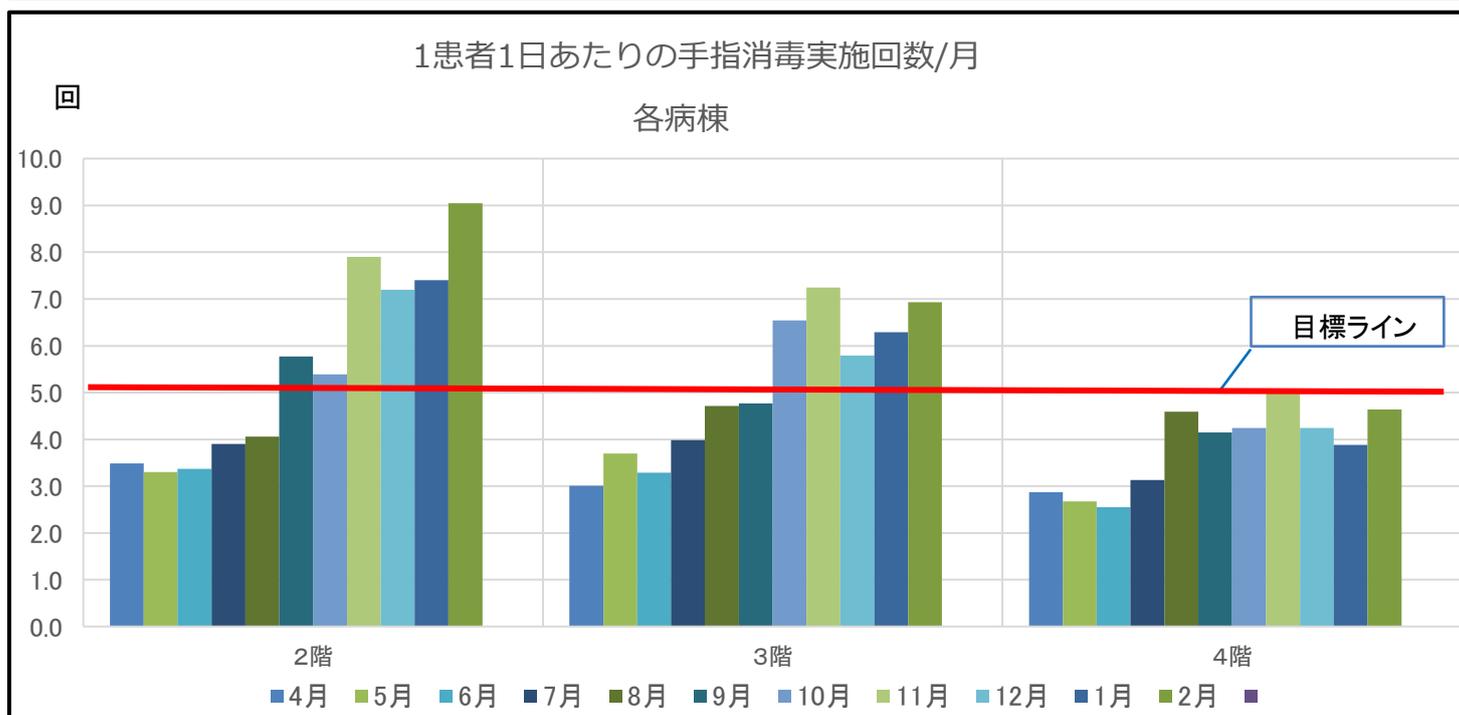
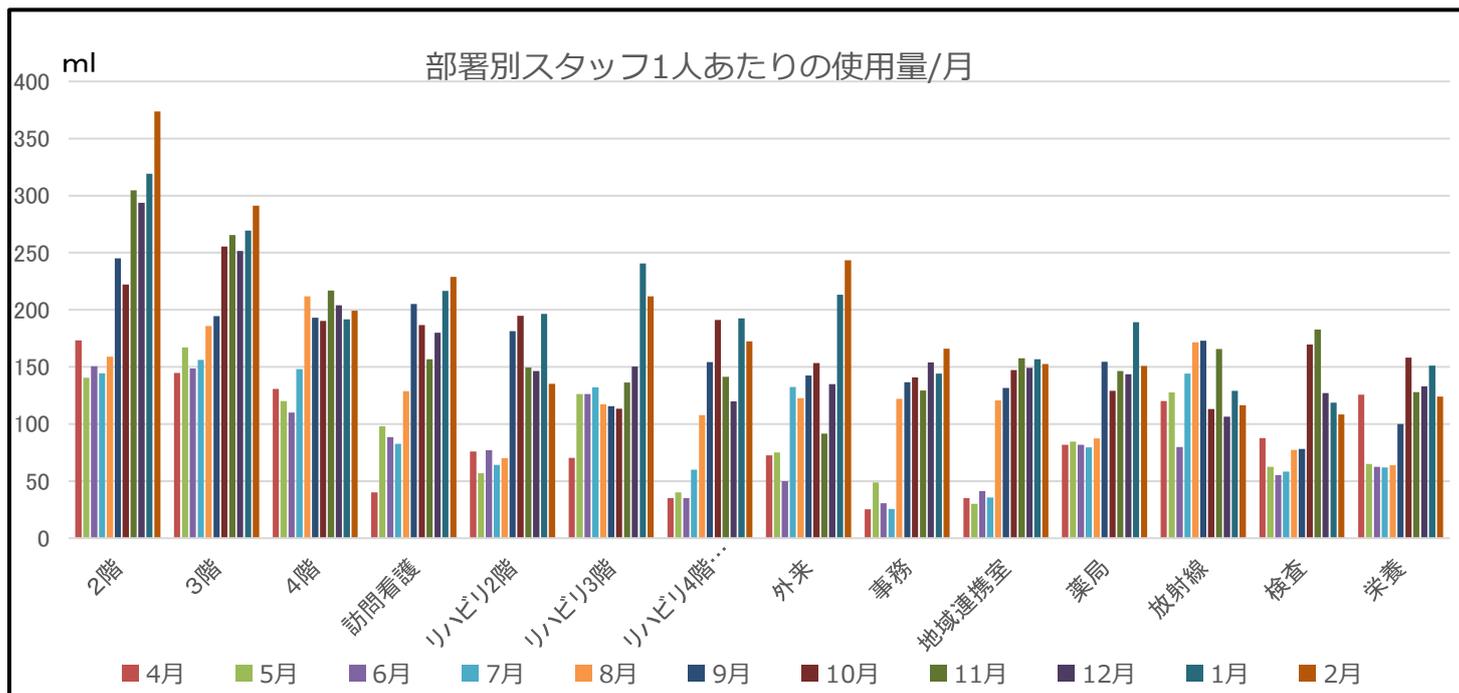


廃棄物は、感染が拡大しないように分別と8分目交換が義務付けられています。
鋭利な針は、リキャップをしたり、容器からはみ出していると針刺し事故に繋がります。

●感染教育研修会報告

1月17日～21日にかけて実施した参加率は74.2%でしたが、その後に動画閲覧をした結果、最終参加状況は94.3%を達成しました。ご協力ありがとうございました。

★2021 年度アルコール手指消毒剤使用量報告



*** 今年度最高の実施回数となりました。今後も手指衛生をタイミングよく実施しましょう！**